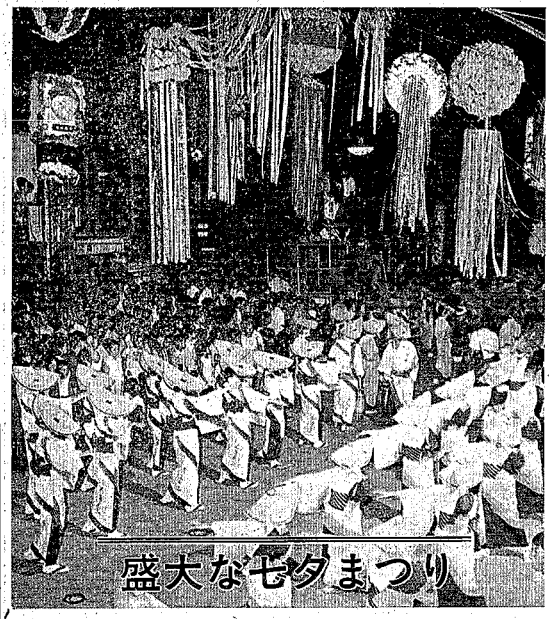
広報にいつ
発行所　新津市役所
発行人　新津市企画総務課
電話　大代表（24）2111番
印刷所　坂爪印刷工業
毎月一回発行


盛大な七夕まつり

ゲストにイーデスハンソンも

交通災害共済制度

九月発足の見込み

掛け金は一人一日一円で

九月一日から交通災害共済制度が発足する予定です。

一人一日一円の金額で加入した会員が、交通事故で死亡したり、ケガをした場合、見舞金を贈り、お互にたすけあおうということで始められた交通災害共済制度は、大きな反響を呼び全国的に普及しつつあります。

当市でも、新年度からの実施を目標に、昨年来検討を進めてきました結果、会員の負担の軽減と事業運営の安全性を考えた場合、市単独で行うよりも県内の各市と共同で行うことがよいということで、県市長会に提案し、市長会でもこれをとりあげて事務局を中心に協議を進め、この度すでに何等かのかたちで実施している三条市など、五市五町村を除く県内百五市町村が事務組合をつくり、共同して来る九月一日からこの制度を実施することに意見の一致をみたものです。

各市町村はそれぞれ六月から七月にかけて開かれる議会に提案することになっていますが、当市でも六月に招集された七月臨時市議会に提案し審議を進めています。

今考えられている制度のあらましは次のとおりです。

◇会費、一年一人三百六十円（中学生以下三百円）

◇見舞金の額

等級	傷害のていど	金額
1等級	死亡	50万円
2等級	全治6カ月以上の傷害	10万円
3等級	全治3カ月以上の傷害	5万円
4等級	全治1カ月以上の傷害	2万円
5等級	全治1週間以上の傷害	5千円

◇見舞金の請求

市内に住所を有し、住民基本台帳に記録されている人。

◇対象となる交通事故

日本国内で発生した運行中の車両などによる人身事故。

なお、募集方法などくわしいことは議会において関係議案が議決されたあとでお知らせしますので、その際は一人でも多く市民が積極的に加入されますようご協力をお願いします。

◇　◇　◇

人口動態
（昭和43年6月末日現在）

人口	56,723		
世帯数	12,381		
（6月中）			
出生	49	死亡	27
婚姻	23	離婚	2
転入	109	転出	320

市の機構改革

総務文教委員会で可決

〈七月臨時議会で最終決論〉

去る五月の定例市議会「新津市市議設置条例の一部改正案」は、総務文教委員会へ付託されて次の審議が続けられていましたが、その後開かれた総務文教委員会で審議され、原案どおり可決されました。

本案は七月十六日に招集された臨時市議会本会議に上程され報告され、総務文教委員会の決定どおりに満場一致で可決されました。

大体以上のように分離統合、あるいは新設されることになっています。

なお、七月臨時市議会に提案された主な議案は次のとおりです。

○青年研修所条例の一部改正

○市営住宅センター条例

○交通災害共済組合設立について

○予算の補正　五件

七月十日堀出神社における安全祈願

交通……安全　思いあらたに

七月十日は新潟県、ならびに新津市の交通安全宣言記念日でした。

安全宣言六周年をむかえた県と三周年記念日をむかえた市では、全県民、全市民が交通事故にあわないよう、また、事故をおこさないよう、それぞれ新年度から七月一日までの間、交通事故が急増します。可愛い子供や家族がいつまでも幸福な日々をすごすために、全市民が交通安全への思いを新たにして事故防止の努力を続けてゆきたいものです。

夏は全国的に交通事故が急増します。可愛い子供や家族がいつまでも幸福な日々をすごすために、全市民が交通安全への思いを新たにして事故防止の努力を続けてゆきたいものです。

七月十日堀出神社における安全祈願

テレビでおなじみのイーデスハンソンさんをゲストに迎えての民間市内流し、自衛隊音楽隊の市中パレードなど、多彩な行事をおりこんだ「新津七夕まつり」がけんらん豪華な七夕飾りの下で盛大に繰り広げられます。

市内流しの状況は、今年もBSNテレビで放映される予定ですが、市民各位の強力なご参加をお願いします。

◇七夕飾り
八月六日～九日
◇七夕飾りコンクール審査
六日
◇音楽隊市中パレード
七日、午後二時
◇音楽隊演奏会
七日、午後三時から掘出神社神楽殿（雨天順延）
◇新津松坂、七夕音頭市内流し
七日、午後七時から（六時半までに掘出神社集合）
雨天の場合は翌日に延期
◇BSNテレビ実況収録、ゲスト、市長、イーデスハンソン
六日、午前十時から
七日〃八時から
掘出神社拠点
◇小学校被服部隊、中学校ブラスバンド市中パレード
八日、午前十時から
（雨天中止）
このほかの夏まつり行事
◇掘出神社祭礼
十九日～二十一日
◇新津城主七夕祭ご開扉千日詣、九日、十日、新町観音寺
◇朝日観音千日詣
十日、朝日観音寺

交通……安全　思いあらたに

市民の意意

総額九十八万円　被災者に届く

見附市大火と十勝沖地震の被災者に対しましては、市民各位からの暖かい募金が、総額九十八万四千円八百八十五円に達しましたことなどは、既報のとおりです。

このうち、見附市には四十三万九千九百八十四円を直接、十勝沖地震被災者には五十四万四千九百一円を日赤を通じ、それぞれ贈りましたので、ご報告をかねて市民各位のご協力に厚くお礼申し上げます。

接しみんしゃくしょ点

広報六月号で「市政調査の集計結果」をお知らせしましたが、調査項目の第三問「あなたは毎日の生活と新津市政全般からみて新津は住みよいまちだと思いますか」の回答中「すみにくい」（六十七人、一一・九％）の理由に十八人のかたが「新津は税金が高い」と指適しています。

昨今、税金が安いと考えている人は一人もいないでしょうが、法外に高い税金を納めているとあれば納税者から苦情がでるのも当然のことです。

そこで新津市の場合、どうか、他市との比較を税務課から調べてもらいました。

市税は、学校、道路、橋、下水道などの整備、社会福祉、生活保護、災害復旧、その他いろいろな仕事のために使われています。

市税は、地方税法、および市税条例に定めるか、どうか、また、③納税義務者が、課税されている所得や仕事の状況からみて高いか、低い（軽い）か、③市税が、妥当されている課税標準の適用が正しいか、などの判断から、あるいは、③税率や税額を他の市町村の税率、税額と直接比較してみる、などこと判断されるものと思いますが、①、②については比較する尺度がはっきりしないので、③の税率について県内十九市と比較する状況は次のとおりです。

昭和四十三年度の当初予算によりますと、昭和四十二年度分の税率を比較したもの）

税目	市民税個人税	市民税個人税	固定資産税	固定資産税
	新津市（郡市計画税を含む）	新津市と高い市	新津市（郡市計画税を含む）	新津市と低い市
その他の税	一六	八	〇	三
	〇	一九	〇	八

市では、市民の皆さまのご理解がなくて分は、間違いや陳情を受けるまでもなく、財政的にゆとりがあるはずです。

なお、ご自分の市税の課税額の内容について疑問のあるときは、市役所税務課へご遠慮なくおたずねください。

人口動態
（昭和43年6月末日現在）
人口　56,723
世帯数　12,381
（6月中）
出生　49　死亡　27
婚姻　23　離婚　2
転入　109　転出　320